

◆岡山大学法学部だより◆

※ 本メールは法学部の教職員、在学生、卒業生および岡山大学法学部ホームページから登録された方にお送りいたします

第 153 号(2019 年 11 月 8 日発行)

発行:岡山大学法学部 学部長室

大学の銀杏並木が美しい季節になりました。

○新任ごあいさつ

朴 志善 (法学部・WTT 助教)

はじめまして。

4月に岡山大学法学部に着任いたしました朴志善(パク・ジソン)と申します。専門分野は政治過程論です。

私は、韓国のソウルで生まれ育ち、日本に留学してからはずっと東京に住んでおりましたが、一回だけ、岡山大学にお邪魔したことがあります。2011年10月、初めて一人で新幹線に乗り、岡山大学での学会に参加しておりました。パタパタしていた学会の中、マスカットユニオンのカフェテリアでサバの味噌煮を食べ、外のテーブルに座って、広々したキャンパスと空を見つめながらくつろいだ時間を、今もはっきり覚えております。8年後、まさか岡山大学で働くことになるとは、当時は想像もしませんでした。不思議なご縁を感じております。

留学を決心した時から、大学での教育・研究に携わりたいと願っておりましたので、こうやって皆様にご挨拶できること、とても嬉しく思っております。最初は、新天地での生活に不安もあり、新しい仕事に戸惑いもありましたが、法学部の教職員や学生の皆様にお手伝いいただきながら、今は充実した教育・研究生活を送っております。この場をお借りして御礼申し上げます。

私の担当する政治学は、自由で主体的個人と平等で公正な社会に資する学問です。授業では、政治学の理論や知識の伝授はもちろん、その存在意義を生かせるよう努力しております。様々な政治的課題をめぐり、大量の情報が溢れている今、取り組む問題を見つけることはたやすいことではありません。学生の皆様が自分なりの課題を見つけ、他の人々と議論し、共感・協力し合う中で解決策を作り出す能力を培うよう、全力でサポートしたいと思っております。

私は、教育者としても研究者としても、初心者であります。しかし、今までの経験を通じて、教育・研究の楽しさや生きがいを感じると同時に、教育者及び研究者としての社会的責任の重さを身に着けてきました。これを土台として、より教育・研究に励み、皆様と一緒に成長し、岡山大学法学部へ貢献していきたいと考えております。至らないところも多々あるかと思いますが、ご指導ご鞭撻の程、よろしく願いいたします。

- ・本メルマガは、不定期で配信しています。
- ・法学部の詳細情報に関しては、HPも併せてご覧ください。
法学部 HP <http://www.okayama-u.ac.jp/user/law/index.html>
- ・本メルマガには返信なさらないようにお願いします。
- ・本メルマガの登録・解除は、以下の URL にてお願いします。
<http://www.okayama-u.ac.jp/user/law/local/mail/index.html>
- ・ご意見・ご感想は、法学部 情報委員会 joho-mailmaga@law.okayama-u.ac.jp まで。